

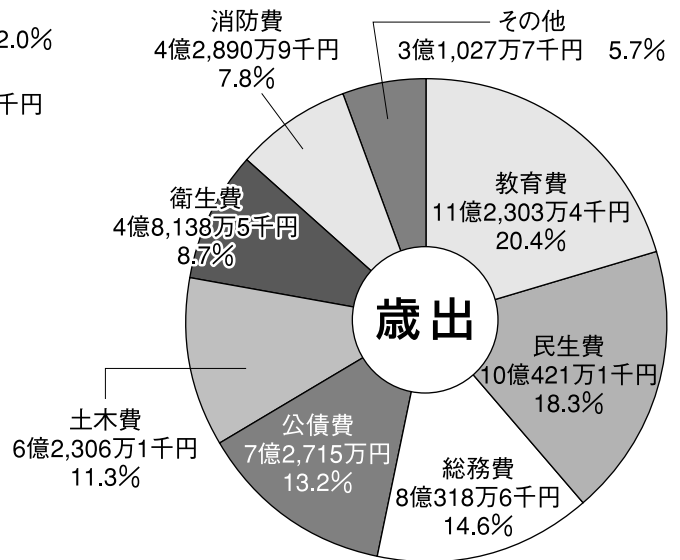
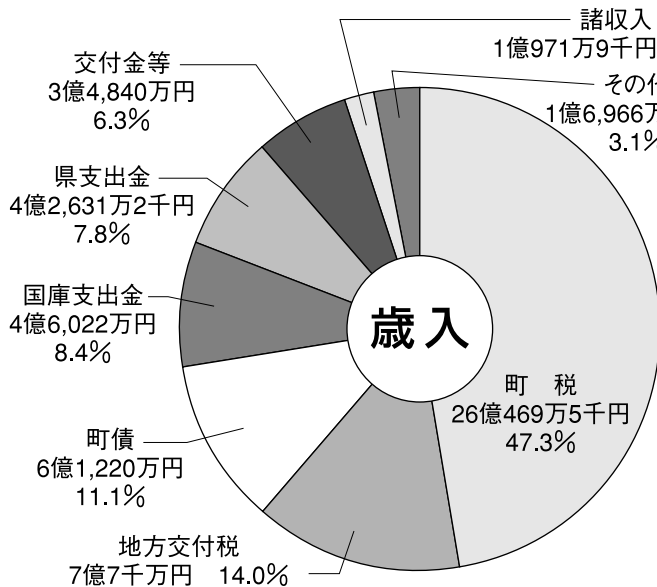
平成21年度当初予算

一般会計、前年度比10%増の 55億121万3千円でスタート

平成21年度予算が、3月議会で可決されました。

一般会計当初予算は55億121万3千円で、前年度に比べ4億9,815万7千円、10%増加しています。

国民健康保険などの5つの特別会計予算の合計は33億363万4千円となっています。その概要について、説明します。



歳入予算の前年度比較

(単位:千円、%)

区分	21年度	20年度	前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	増減率
町税	2,604,695	2,639,261	△ 34,566	△ 1.3
地方交付税	770,000	716,300	53,700	7.5
町債	612,200	263,800	348,400	132.1
国庫支出金	460,220	348,451	111,769	32.1
県支出金	426,312	323,973	102,339	31.6
交付金等	348,400	361,200	△ 12,800	△ 3.5
諸収入	109,719	113,265	△ 3,546	△ 3.1
その他	169,667	236,806	△ 67,139	△ 28.4
合計	5,501,213	5,003,056	498,157	10.0

歳出予算の前年度比較

(単位:千円、%)

区分	21年度	20年度	前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	増減率
教育費	11,230,334	7,638,844	3,591,490	47.0
民生費	10,421,100	9,890,051	531,049	5.4
総務費	8,318,600	8,915,581	△ 596,981	△ 6.7
公債費	7,271,500	7,677,210	△ 405,710	△ 5.3
土木費	6,230,600	4,143,991	2,086,609	50.4
衛生費	4,813,850	4,447,713	366,137	8.2
消防費	4,289,090	4,158,996	130,094	3.1
その他	3,102,770	3,158,590	△ 55,820	△ 1.8
合計	55,012,130	50,030,560	4,981,570	10.0

町税は、町民税はやや増加しますが、固定資産税の評価替の影響などから、前年度と比べて1・3%の減となっています。

また、地方交付税は、「地域雇用創出推進費」の創設など交付税制度の改正による増を見込み7・5%増となっています。酒々井小学校屋内運動場改築事業などにより、町債は132・1%増、国庫支出金も32・1%増となっています。県支出金は酒々井インターチェンジ関連道路整備負担金などにより、31・6%の増となっています。

歳入

平成21年度当初予算は、55億121万3千円で、前年度と比べて4億9,815万7千円、10%の増となりました。経済の不況や厳しい財政状況が続く中、引き続き人件費の削減や物件費等の内部経費の抑制により財源を捻出し、学校の耐震化事業に本格的に着手するなど、「自立」「協働」「健康」の3本の柱に重点を置いた予算となっています。

一般会計予算の概要

一般会計予算の分野別主要事業

1 明るく健やかに暮らせる思いやりのあるまちづくり

保健福祉

・児童手当支給事業	1億4,298万円
・障害者自立支援給付事業	9,996万円
・乳幼児医療費事業	3,509万円
・重度心身障害者医療費給付事業	2,617万円
・予防接種事業	1,944万円
・母子保健事業	1,944万円
・健康増進事業	1,935万円
・放課後子どもプラン事業	1,713万円
・障害者地域生活支援事業	1,222万円
・生きがいデイサービス事業	254万円
・緊急通報装置貸与事業	248万円
・紙おむつ支給事業	241万円
・シルバー人材センター支援事業	136万円
・健康づくり講座	70万円
・食育推進事業	28万円

2 豊かな心を育み生きがいを感じられるまちづくり

教育文化

・酒々井小学校屋内運動場改築事業	3億7,747万円
・北校舎耐震化補強事業	
・本佐倉城跡整備事業	1,543万円
・スクールバス運行業務委託事業	774万円
・酒々井中学校屋内運動場耐震化補強事業	630万円
・社会体育振興事業	509万円
・小・中学校スクールサポート事業	492万円
・生涯学習推進事業	414万円
・小中学校の充実（教材備品・図書）	330万円
・ふれあい教室運営事業	274万円
・学校図書館支援事業	267万円
・私立幼稚園豊かな特色ある幼児教育補助金	40万円

3 いつまでも安心して住み続けられるまちづくり

生活環境

・消防・防災事業	2,572万円
・ペットボトル回収事業	216万円
・不法投棄防止事業	201万円
・ごみ処理マニュアル作成事業	44万円

4 いこいと安らぎのある機能的なまちづくり

都市基盤

・地域活性化事業	3億5,180万円
・町道維持管理事業	2,556万円
・町道改良事業	1,605万円
・総合公園管理事業	1,192万円

5 いきいきとした力があふれる創造的なまちづくり

産業経済

・ちびっこ天国運営事業	1,582万円
・商工会事業補助金	380万円
・中小企業資金融資事業	305万円
・ふるさと産品育成事業	200万円

6 住む人の心がかよう健全なまちづくり

地域社会と行財政

・戸籍電算化事業	1,890万円
・情報化推進事業	840万円
・路線価付設・画地計算（土地評価）業務	669万円
・自治振興助成事業	595万円
・町制施行120周年記念事業	200万円
・住民公益活動補助金	120万円

特別会計

国民健康保険	19億3,880万5千円	(5.7%減)
下水道事業	3億8,330万5千円	(2.7%増)
老人保健	364万2千円	(96.3%減)
介護保険	8億5,368万7千円	(5.0%増)
後期高齢者医療	1億2,419万5千円	(2.0%減)

企業会計

町の企業会計には水道事業会計があり、収益的収支と資本的収支があります。

収益的収入	4億6,997万0千円	(2.2%減)
収益的支出	3億8,431万6千円	(11.9%減)
資本的収入	585万5千円	(89.3%減)
資本的支出	2億169万5千円	(14.9%増)

歳出

教育費では酒々井小学校屋内運動場改築および北校舎耐震化補強事業、酒々井中学校屋内運動場耐震化補強事業に着手することなどから47%増となっております。

民生費は後期高齢者医療広域連合負担金の増などにより、1・5%の増、総務費では、町制施行120周年記念事業、戸籍電算化事業などの新規事業はありますが、水道事業会計繰出金の減などにより9・9%の減となっております。さらに公債費は土木債の償還が一部完了したため5・3%の減となっております。

土木費は町の将来の発展と財政基盤を確立するための地域活性化事業や交通安全対策事業の影響などから50・4%の増、衛生費は妊婦検診の公費負担を14回に増やすなどにより8・2%の増となっております。また、洪水ハザードマップ作成などにより消防費も3・1%の増となっております。

問い合わせ 財政課財政班

☎ 234

水道事業会計は上下水道課
☎ (496) 7725